

ImageNesting コマンドリファレンス

- はじめに
- ImageNesting の概要
- ImageNesting のメニュー
- パスの見つからないファイルの置き換え
- Priner Station6 との連携

はじめに

本文中の表記について

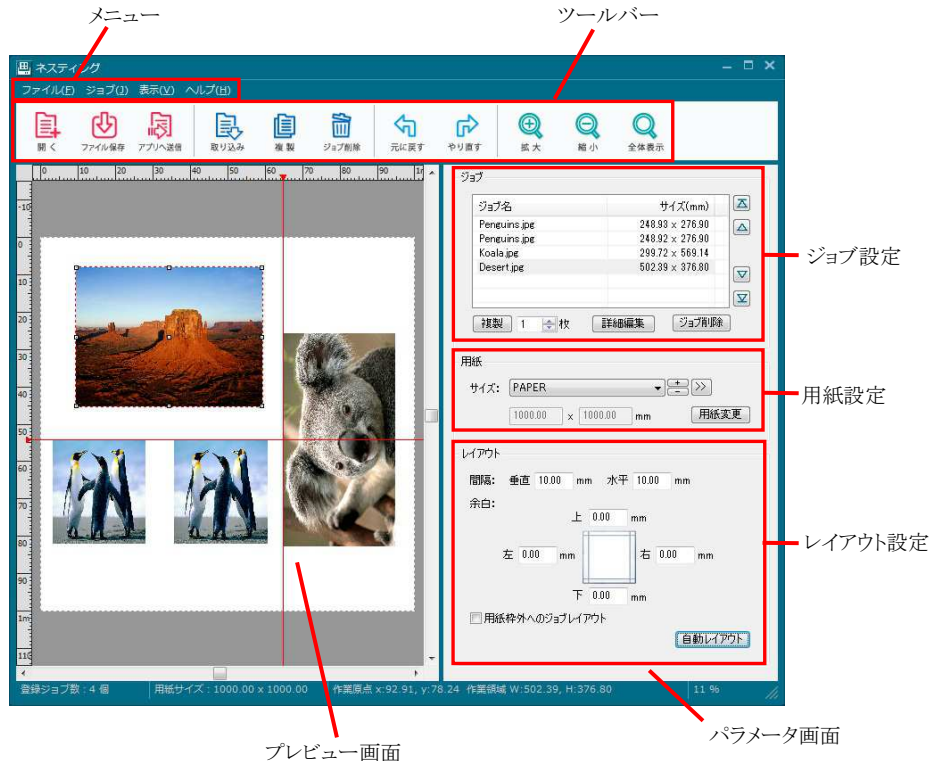
- メニューに表示する項目は[ファイル]メニューのように[]で表記。
- 画面に表示するタブやボタンなどは【OK】のように【 】で表記。
- ダイアログ画面の名称は『用紙設定』のように『 』で表記。
- キーボードの表記は **Shift** キーというように **□** で表記。

特記事項について

 ヒント	ImageNesting を使用する際に便利な使い方、ヒントについて説明しています。
 注意	ImageNesting を使用する際に注意する点を説明しています。
特記事項の例	
Shift キーを押しながらクリックで選択を行うと、追加選択や部分的な選択解除が行えます。	
特記事項の内容は上記のように青い枠の中に記載しています。	

ImageNesting の概要

ImageNesting は、複数の画像・図面ファイルを用紙上に自由にレイアウトすることができます。
レイアウトしたい画像・図面ファイルは、メニューバーの[ジョブ]-[取り込み]から、
もしくはツールバーの【取り込み】ボタンから取り込むことができます。



メニュー:

ImageNesting の各種操作が項目として表示されます。

ツールバー:

使用する頻度が高い機能のアイコンが配置されています。

プレビュー画面:

現在のレイアウト結果が表示されます。

プレビュー画面から画像・図面を選択してマウス操作で移動、変倍、回転を行うこともできます。

ただし、画像・図面ファイルを複数選択している場合は、移動のみ行えます。



ヒント

プレビュー画面では、以下の操作も行えます。

- 表示領域移動：ジョブを未選択の状態で **Ctrl** キー + マウスドラッグ
- ジョブの水平(垂直)移動：**Shift** キー + マウスドラッグ

パラメータ画面:

ジョブ設定:

レイアウトを行うジョブのリストからジョブを選択して、編集を行います。

リストにはジョブ名、サイズが重なり順に表示されており、リストの上のジョブほど、重なりは

前面になります。

重なり順はリストの右のボタンで変更することができます。

複製:

選択されたジョブを、指定枚数分複製します。(最大数 10)

詳細編集:

『詳細編集』ダイアログを開いて、選択された画像・図面ファイルを変形します。

原点座標: 画像・図面ファイルの移動先の原点座標を入力します。
原点座標を入力すると、それに合わせて移動量も変更されます。

移動量: 画像・図面ファイルの移動量を入力します。
移動量を入力すると、それに合わせて原点座標も変更されます。

変倍: 変倍率、または変倍するサイズを入力します。
変倍率、サイズの一方を入力すると、もう一方もそれに合わせて変更されます。
また、「アスペクト比を維持する」チェックを入れると、アスペクト比を保ったまま変倍されます。

回転: 画像・図面ファイルの回転角度を選択します。

ジョブを反転する: チェックを入れると、元画像・図面の横軸に対して反転します。

表示ページ: PDF ファイルのようにページが複数ある画像・図面ファイルの場合に、表示するページを入力します。

ジョブ削除:

選択されたジョブを削除します。

用紙設定:

用紙サイズを選択し、【用紙変更】ボタンをクリックすることで、用紙のサイズを変更します。
「ユーザ定義サイズ」を選択している場合は、任意のサイズを入力することができます。
用紙サイズは【+】ボタンで追加、【-】ボタンで削除、【>>】ボタンで編集を行うことができます。

レイアウト設定:

間隔:

自動レイアウトを行う際のレイアウトの間隔を設定します。

入力後【自動レイアウト】ボタンをクリックすると、設定が反映されます。

余白:

自動レイアウトを行う際の手紙の余白を設定します。

入力後【自動レイアウト】ボタンをクリックすると、設定が反映されます。

手紙枠外へのジョブレイアウト:

チェックを入れると、手紙枠外へのジョブのレイアウトを行えるようになります。

チェックを入れていない場合は、設定した余白の範囲内でのみレイアウトが可能です。

自動レイアウト:

すべてのジョブを手紙サイズに合わせて自動で配置します。

ImageNesting のメニュー



ImageNesting の各メニューについて説明します。

ファイルメニュー

● ファイルを開く

ジョブのレイアウトを行った maf ファイルを指定して開きます。

● 上書き保存

現在開いている maf ファイルに上書きして保存します。

※一度「名前をつけて保存」したファイルのみ行えます。

● 名前をつけて保存

現在のレイアウト状態を maf ファイルとして保存します。

保存フォルダとファイル名を指定してください。

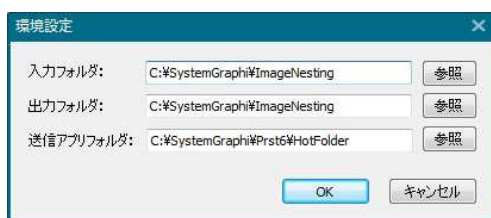
● アプリケーションに送信

現在のレイアウト状態を、別のアプリケーションのフォルダに保存します。

送信先のフォルダは、[ファイル]-[環境設定]で指定します。

● 環境設定

ImageNesting の設定を行います。



入力フォルダ: ImageNesting を起動して、最初にファイルを開いたり、ジョブを追加したりする際に開くフォルダのパスを指定します。

出力フォルダ: ファイルを保存する際に開くデフォルトのフォルダのパスを指定します。

送信アプリフォルダ: アプリケーションへの送信実行時に、ファイルを保存するフォルダのパスを指定します。

- 終了

ImageNesting を終了します。



ジョブメニュー

● 元に戻す

レイアウトの状態を 1 つ前の作業の状態に戻します。

● やり直す

元に戻した作業をもう一度やり直します。

● 取り込み

画像・図面ファイルを指定して、ジョブリストとプレビュー画面に追加します。
追加された画像・図面は、最前面に表示されます。

● 複製

選択されたジョブを 1 枚複製します。
複数枚複製する場合は、パラメータ画面からコピーを行ってください。

● ジョブ削除

選択されたジョブを削除します。

● 前面に移動

選択されたジョブの重なり順を、1 つ前に変更します。

● 背面に移動

選択されたジョブの重なり順を、1 つ後ろに変更します。

● 最前面に移動

選択されたジョブの重なり順を、最前面に変更します。

● 最背面に移動

選択されたジョブの重なり順を、最背面に変更します。

● 自動レイアウト

すべてのジョブを用紙サイズに合わせて自動で配置します。



表示メニュー

● 全体表示

レイアウトされているジョブが、すべてプレビュー画面に表示されるように倍率を調整して表示します。

ジョブがすべて用紙枠内に収まっている場合は、用紙枠に合わせて表示します。

● 用紙幅表示

用紙幅がプレビュー画面に収まるように倍率を調整して表示します。

● 拡大

プレビュー画面を拡大表示します。

● 縮小

プレビュー画面を縮小表示します。

● ガイドラインを表示

プレビュー画面のガイドラインの表示、非表示を切り替えます。

ガイドラインの作成、削除、移動は、ガイドラインを表示する設定になっている場合のみ行えます。



ガイドラインに関する操作は、以下のものがあります。

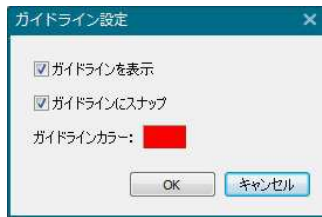
- 作成：プレビュー画面のルーラー上でクリックし、その座標にガイドラインがなければ作成します。
- 削除：プレビュー画面のルーラー上の三角形をクリックすると、そのガイドラインを削除します。
- 移動：プレビュー画面のルーラー上の三角形をクリックしドラッグすると、そのガイドラインを移動します。

● ガイドラインにスナップ

プレビュー画面でのジョブの移動時に、近くのガイドラインにスナップします。

● ガイドライン設定

『ガイドライン設定』ダイアログを開き、ガイドラインの設定を行います。



ガイドラインを表示: [ガイドラインを表示]メニューと同じです。

ガイドラインにスナップ: [ガイドラインにスナップ]メニューと同じです。

ガイドラインカラー: ガイドラインの色を設定します。

ヘルプメニュー

- ヘルプマニュアル

ImageNesting のマニュアル PDF ファイルを開きます。

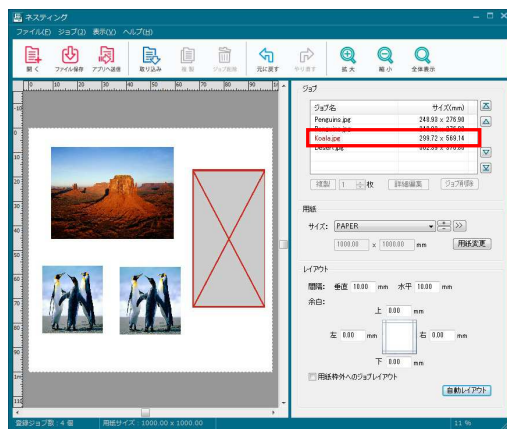
※マニュアル PDF ファイルを開くには、Adobe Acrobat Reader 等が必要です。

パスの見つからないファイルの置き換え

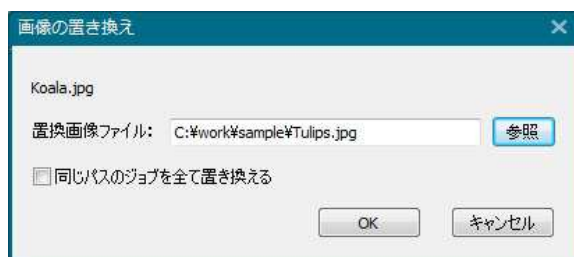
パスの見つからないファイルの置き換え

1. プロジェクトを開いた際に必要なジョブのファイルのパスが見つからない場合、『不足ファイル一覧』ダイアログにパスが見つからないジョブの一覧が表示されます。

そのジョブは×印の画像に置き換えられ、ジョブリストの「ジョブ名」のカラムが赤色で表示されます。



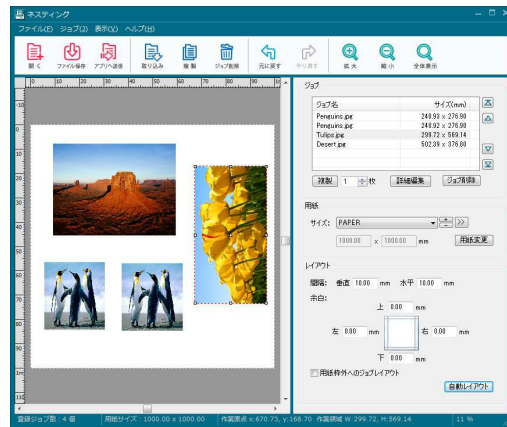
2. パスの見つからないジョブは別の画像・図面ファイルに置き換えることができます。ジョブリストから該当する項目をダブルクリックして、『画像の置き換え』ダイアログを開いてください。



3. 置き換える画像・図面ファイルを選択して、【OK】ボタンをクリックしてください。また、「同じパスのジョブを全て置き換える」にチェックを入れると、置き換える対象の画像・図面を複数レイアウトしていた場合に、全て置き換えることができます。

4. ジョブの画像・図面が置き換わります。

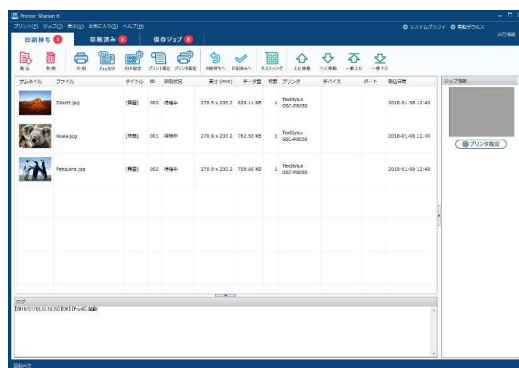
その際に、レイアウトするサイズ、回転などの変形情報は、置き換える前のものを引き継ぐことになります。



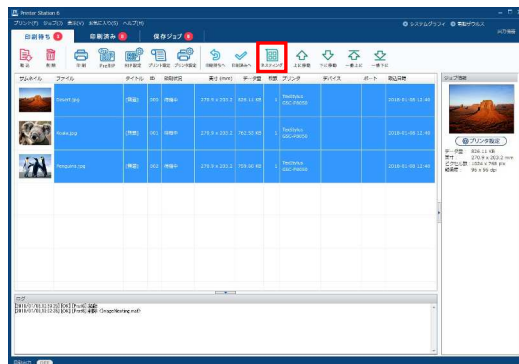
Printer Station6 との連携

Printer Station6 のネスティング機能

1. Printer Station6 に、レイアウトを行いたい画像・図面ファイルをジョブとして取り込みます。



2. レイアウトを行いたいジョブを選択して、【ネスティング】ボタンをクリックします。

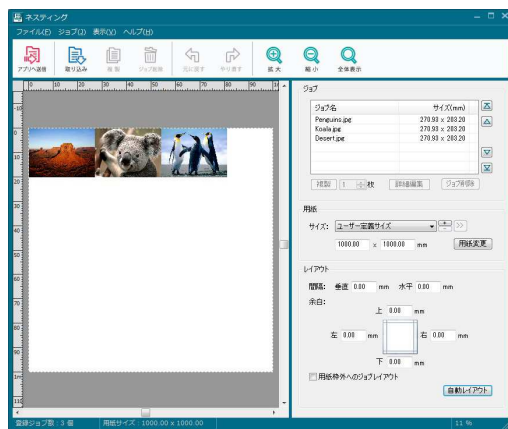


3. ImageNesting が起動します。

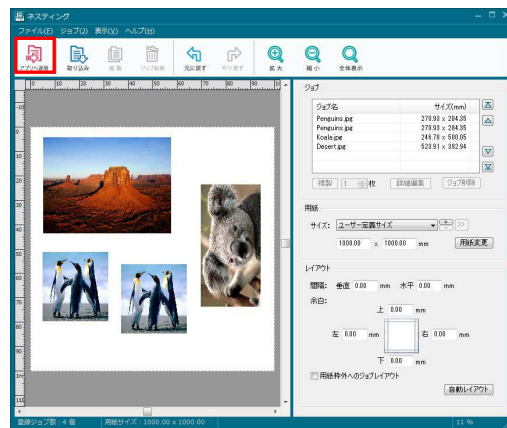
Printer Station6 で選択したジョブが表示されるので、自由にレイアウトを行ってください。

※Printer Station6 経由で起動した場合、[ファイル]メニューの[ファイルを開く]、
[上書き保存]、[名前を付けて保存]、[環境設定]の項目は使用できません。

※ImageNesting を終了するまで、Printer Station6 の操作には戻れません。



- レイアウトが完了したら、【アプリケーションに送信】ボタンをクリックしてください。
送信先のフォルダは Printer Station6 からの起動時に、Printer Station6 のホットフォルダが指定されています。



- Printer Station6 に新しいジョブとして、レイアウト結果が追加されます。
以降は Printer Station6 のジョブの 1 つという扱いになります。
また、レイアウトとした結果のジョブを選択して[ジョブ]-[ネスティング編集]の項目を実行することで、レイアウトの再編集を行うことができます。

